児童虐待の防止に向けた共同宣言

本年1月、千葉県野田市において、小学4年生の女児が両親からの虐待により亡くなるという、大変痛ましい事件が発生しました。この事件は、児童相談所をはじめとする行政機関が関わりを持っていながら防ぐことができなかったものであり、児童虐待が全国的にも増加を続け、複雑化・深刻化の度合いを増す中、九都県市としても、この事件の発生を重く受け止める必要があります。

九都県市首脳会議は、児童虐待を絶対に許さず、次代を担う子ども 一人ひとりが、笑顔で安心して暮らせる社会の実現に向けて、 児童相談所、市区町村、学校、警察、地域などが連携を強化し、 未来のある子どもの大切な命が二度と失われることがないよう、 九都県市一丸となって、児童虐待防止に全力で取り組んでいくことを 宣言します。

平成31年4月24日

九都県市首脳会議

座長 東京都知事 埼玉県知事 千葉県知事 神奈川県知事 横浜 市 長 JII 崎 市 長 千 葉 市長 さいたま市長 相模原市長 小上森黒林福熊清本台清健祐文紀俊勇太台清健祐文紀俊勇太